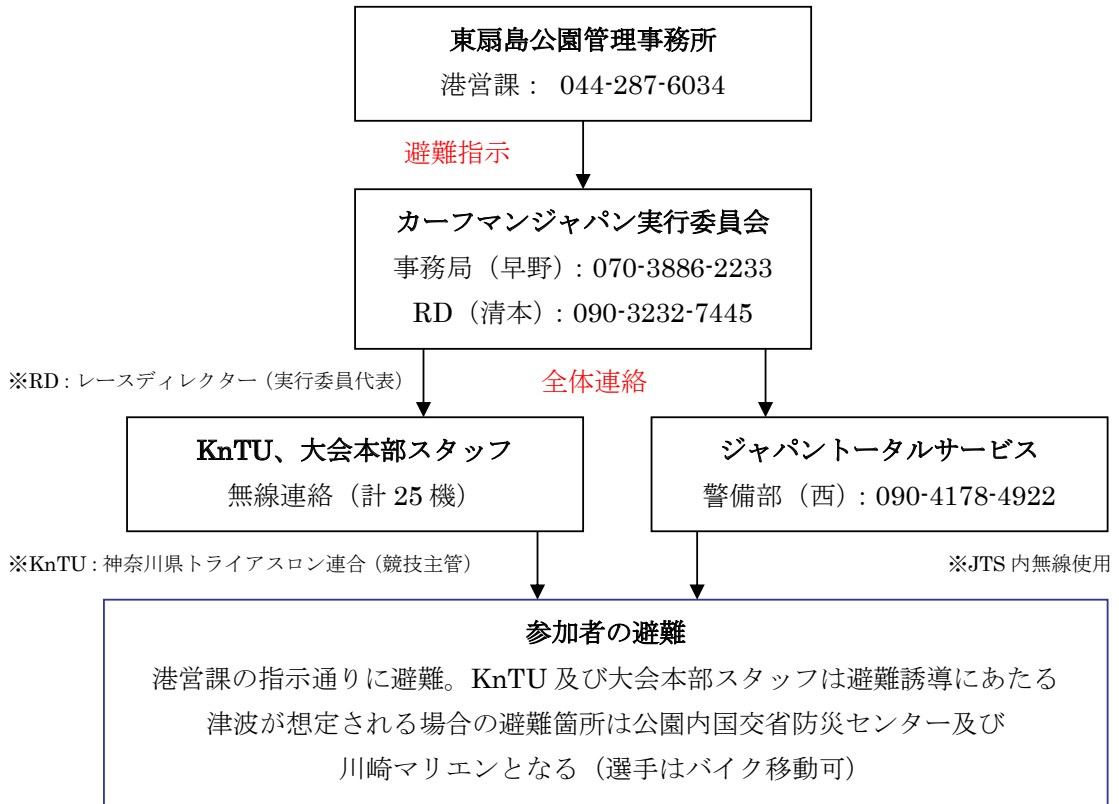
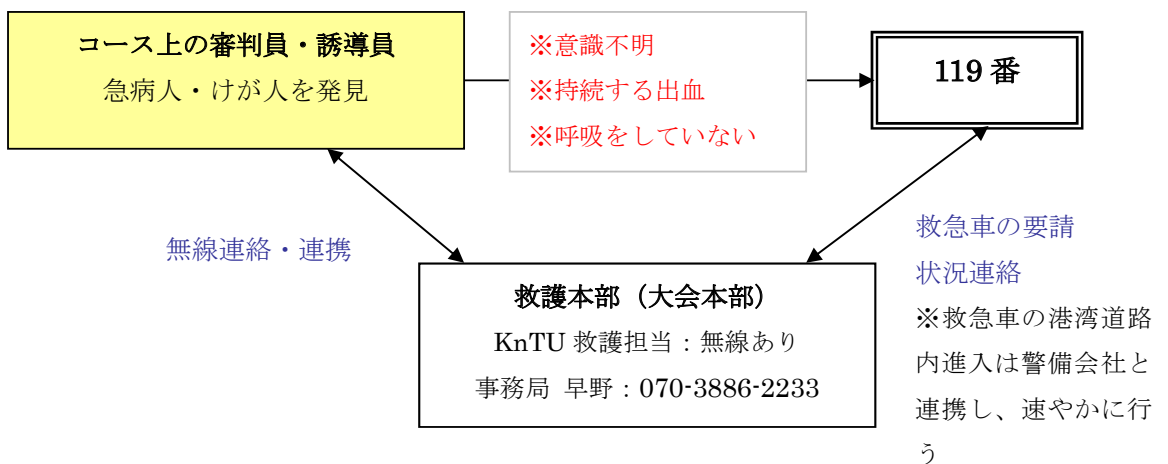


緊急マニュアル（自然災害時、急病人・重症者発生時、消防署との連携）

■自然震災時（地震による津波 等）



■急病人・重症者発生時



▼救護本部に連絡する際は①場所（目安になる建物や交差点）②ナンバーカード記載の番号③急病人の状態を明確に伝える。救護本部の医師又は看護師の判断を優先させる。

■消防署との連携（川崎市臨港消防署ほか）

※下記、誘導・報告を行う事務局の救護担当スタッフは早野（070-3886-2233）とする

○大会本部（救護所）への誘導



○バイクコース内への誘導



●その他特記事項

- 1.大会の競技内容に変更が生じた場合（中止を含む）は、午前 9:00 迄に臨港消防署への報告を行う
- 2.選手の入庫時と退庫に周辺道路に極端な渋滞が生じた場合は臨港消防署へ報告を行う
- 3.バイクコースに隣接する建物にて緊急車両出動の事案があった場合は警備会社と連携し車両入場する

■設置・利用物の配置図と仕様（川崎市臨港消防署提出用）

○設置・利用場所（ポータブル発電機、簡易ステージ、）



○仕様

発電機（ガソリン）… 計測用（4台）音響用（3台）ケータリングカー用（2台）として計9台

簡易ステージ … 式典用に1セット、サイズ4000×2000×H400

ケータリングカー … 2台、各1口ガスコンロ2台使用、ガス用ゴム管でプロパンガス供給

※下線部はメーカー仕様書添付

※各1対象火器具に対して消火器を1本設置

■警備員配置図



○警備員

警備会社には競技中であっても、緊急車両の入場を優先するように通達済み（4車線のうち1車線が使用できる状況となっている）

事案の内容次第では、競技中断の判断も事務局の指示のもと行う